

瀬谷区における区民文化センター 基本構想検討委員会答申に対する ご意見を募集します！



瀬谷区のマスコット
キャラクター
せやまる

瀬谷駅南口の市街地再開発事業にあわせ、利便性の高い瀬谷駅前に、文化芸術活動の拠点となる区民文化センターを整備するため、平成 26 年度に、文化関係団体や地域代表、学校関係者、学識経験者から構成される「横浜市瀬谷区における区民文化センター基本構想検討委員会」を設置しました。

委員会では、瀬谷区らしい区民文化センターの方向性やコンセプト、文化芸術を活かした区及び駅周辺の活性化方策等、基本構想の検討を行いました。

基本構想の検討の結果は、「答申」としてまとめ、3月 30 日、横浜市に提出されました。

瀬谷区役所では、この答申に対する区民の皆様のご意見を募集します。いただいた貴重なご意見は、今後の区民文化センターの整備の参考とさせていただきます。

< 期 間 >

平成 27 年 4 月 20 日（月）から平成 27 年 5 月 19 日（火）まで（必着）

< 応募方法 >

- ① 答申に対するご意見
- ② 瀬谷区在住・在勤・在学・その他の別
- ③ 性別 ④ 年代

を記入し、Eメール、郵便、ファックスまたは区役所に持参
(様式は自由です。また、電話での受付はいたしません。)

< 応募・問合せ先 >

〒246-0021 瀬谷区役所企画調整係あて（3階 37番）

電話 045-367-5632 F A X 045-365-1170

Eメール se-kubun@city.yokohama.jp

答申については区役所企画調整係【3階 37番】またはホームページで閲覧ができます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seya/torikumi/kubunkihonkousou/>

瀬谷区 基本構想検討委員会 で検索してください。

答申の抜粋

瀬谷区民文化センター(仮称)のめざす姿
ふるさと瀬谷で育む文化～みんながつながる、未来へつなぐ

めざす姿を実現するための3つの方針



[方針1]

文化を創造し、
未来へ継承します

[方針2]

地域とのつながりを
つくります

[方針3]

多様な広がり
を生み出します

施設全体の考え方

【機能の補完】

- ・瀬谷公会堂で音楽等の発表の場が確保されているため、大きなホールは整備せず、瀬谷区に不足している展示スペース（ギャラリー）や小規模な発表のできる諸室等を配置すること。
- ・多様に利用できる施設とすること。

【めざす姿の実現】

- ・文化活動の場として必要な機能を備えた専門的な施設であること。
- ・現在だけでなく将来のニーズに対しても対応できるよう、可変性と柔軟性のある施設とすること。
- ・発表の場としてだけでなく、練習や交流、地域活動の場として、多世代の交流やコミュニティ形成の促進に寄与すること。
- ・高齢者や障害者をはじめ誰もが安全で使いやすく、高さや段差、多目的トイレ等、ユニバーサルデザインに配慮した施設であること。

施設の内容

【ギャラリー】

- ・美術団体が主催する展覧会に適したギャラリー機能を備えていること。
- ・分割利用、式典等の多様な利用が可能であること。

【音楽ルーム（リハーサル室）】

- ・小規模な発表やリハーサル等で利用可能なスペースとすること。
- ・音楽、演劇、ダンス等の練習や発表もできるような平土間仕様とすること。
- ・音楽利用以外にも多様に利用できること。

【練習室】

- ・個人、小グループの練習の場、楽器等の練習を通じた交流の場とすること。

【会議室】

- ・創作ワークショップ、アート講座等により、人が集うことができる場とすること。

【情報コーナー】

- ・文化情報を入力、発信できるスペースとすること。

他

お問合せ先

瀬谷区 区政推進課長

鳥海 仁

Tel 045-367-5630